



世界に希望を生み出そう

- ◆国際ロータリー会長  
ゴードン R. マッキナリー
- ◆第2660地区ガバナー 延原 健二
- ◆クラブテーマ「会員増強」

## 本日例会 2024年 2月15日(木) 第959回

クラブ親睦例会(ノーマイカー例会)  
担当: クラブ運営委員会  
卓話: 「京都お茶屋よもやま話」  
中道 孝治 会員

## 前回例会 2024年 2月 8日(木) 第958回

1. 開会 会長
2. ロータリーソング「それでこそロータリー」
3. ニコニコ箱報告(小計3,000円 累計314,000円)  
小林会員 本日のフォーラム宜しくお願い申し上げます。
4. 会食
5. 委員会報告
  - ①福田米山カウンセラーより  
チムカさんへの出産祝金について
  - ②次年度地区委嘱状
    - ・地区インターアクト委員 水谷会員
    - ・地区ライラ委員 北山会員



6. 幹事報告
  - 2/15親睦例会開催  
親睦食事会「マジョリカ」にて開催  
出欠に変更がある場合は13日までに事務局までお知らせ下さい。
  - 事務局閉局連絡 2/9(金)有給休暇取得
  - 回覧2件
    - ・ロータリー手帳購入申込回覧
    - ・3/14(木)親睦食事会出欠回覧

7. 出席報告(会員総数18名)  
2月 8日 出席11名 欠席7名 出席率61.11%  
メイクアップ報告なし
8. 会長の時間

## 9. 本日のプログラム

担当: 国際奉仕委員会  
卓話: 「ロータリー財団  
補助金管理セミナー報告」  
卓話者: 小林 澄子会員

## 10. 閉会 会長

## 会長の時間 ◆ロータリーの友2月号より

### RI 会長メッセージ(抜粋)

RI 会長 ゴードン R. マッキナリー

私は、世界中の皆さんがロータリーを通じてメンタルヘルスのための活動に取り組んでいることに励まされています。ロータリー行動グループの一つ、メンタルヘルス・イニシアチブが実施したアンケート調査に1000人以上の会員が回答。会員個人の幸福度を上げるため、ロータリーは何ができるか、意見を提示しています。

回答から浮き彫りになったのは、ロータリーの会員がより多くの親睦や連帯、対話、結束、つながりを求めていることです。同時に認められ、受け入れられ、仲間になりたいと感じています。さらに、より多くの奉仕の機会や、メンタルヘルスに関する講演や啓発、教育といったウェルネスのための活動の機会を求めています。

ロータリー会員は、メンタルヘルスへの着目を評価するだけでなく、それによってロータリーでの体験、自身の生活も向上すると考えています。興味深いのは所属クラブに対して何か劇的に新しいことを求めているのではなく、身近なところで取り組めることをしたい、と感じていることです。例えば月に1回、例会で座る席を替え、それまで話したことのない会員と話す、というシンプルな試みによって、会員同士のつながりをさらに深めるといったことです。

(ロータリーの友2月号より抜粋)

## 次回例会 2024年 3月7日(木) 第960回

卓話担当: 会員組織委員会

◆2月の休会◆2/22(細則)・2/29(定款)



## 卓話

「ロータリー財団  
補助金管理セミナー報告」

小林 澄子 会員

## ◆当クラブの地区補助金事業(国内) 報告

## ①守口支援学校への奉仕プロジェクト

事業総額 436,612円

(補助金218,080円・クラブ拠出218,532円)

寄贈品：カラー跳び箱4段 1台  
Apple TV 15台  
トンボ色鉛筆24色 12セット

寄贈式 2024年2月5日(月)

於：大阪府立守口支援学校

出席者 柳本、京藤、金崎、福田、大島、  
小林、元古、山越氏、事務局石山  
学校側 生徒・教員約70名寄贈式では、生徒が実際に跳び箱を使用  
するところを披露してくれたり、その様  
子をApple TVを使用して大きなスクリー  
ンに写し皆で見たりしました。

## ②令和6年能登半島地震支援災害事業

2660地区より、能登半島地震支援のための  
臨時補助金申請募集があったため申請。申請条件：地区補助金50万円以下・クラブ  
拠出金は申請額の10%以上支援先：地区へ支援依頼のあった輪島市  
依頼内容：輪島市にある社会福祉法人弘和  
会の訪問看護ステーション「海風」に併設  
するグループホームのスペースは避難所と  
して指定されています。ここではDMATが、  
生活にサポートが必要だと判断した方たち  
を受け入れています。施設管理者(中村様)  
も被災されましたが、避難所となった小学  
校などを巡回して支援に当たっておられま  
す。現在も断水が続いており洗濯ができな  
い状態です。断水状態で一番困るのは肌着  
の洗濯と排泄物の処理です。また避難所へ  
の物資の搬送や患者の移送に使う車も足り

ないとの事です。

&lt;支援物資&gt;

- ・肌着類 (男女・サイズ問わず)
- ・紙コップ、紙皿、割りばし 等

補助金申請日2/5→地区承認日2/7

事業総額 594,000円

(補助金500,000円・クラブ拠出94,000円)

クラブの活動

- ①例会時の募金活動 募金額 41000円
- ②2/5街頭募金活動 募金額 53000円

寄贈品：ユニクロ

ヒートテックシャツ120枚

タイツ・レギンス120枚

男性下着170枚 女性下着230枚

男女ソックス230足

菓子類 40袋

割箸、紙皿、紙コップ、紙ボウル、  
輪ゴム、キッチンペーパー

送付日：2024年2月9日(金)

受取連絡：2024年2月13日(中村様より)

